

事例名：入出庫管理システム

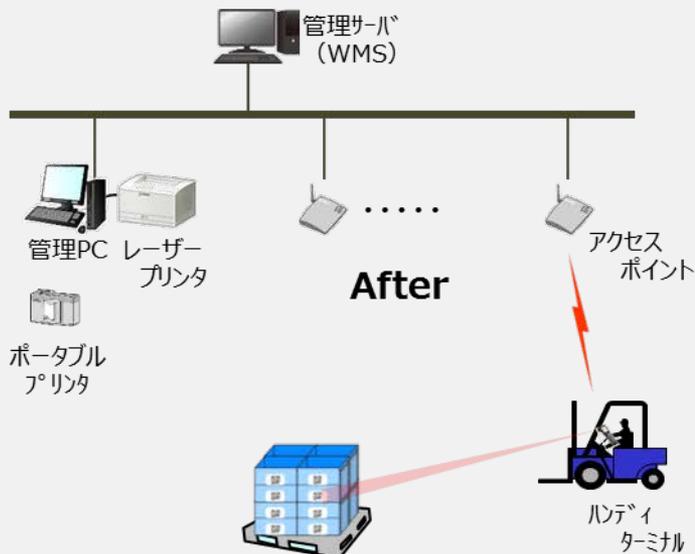
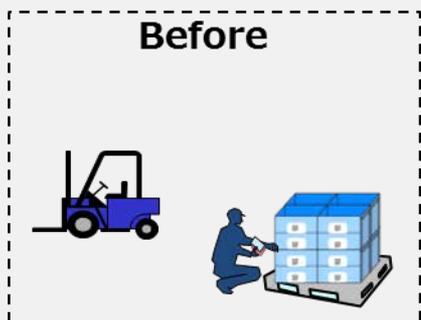
ユーザ名：株式会社デンソーロジテム様

システム概要

パレタイズされた製品やロケーションに二次元シンボルラベルを貼付し、フォークリフトに座ったまま二次元シンボルを読取ることが出来る効率的なシステムで、フォークリフトの乗降や二次元シンボルまで近づき読取る工程が不要となり大幅な時間短縮による効率的な運用を実現しています。

システム構成

【運用イメージ】



構成機器

機器名

- ・庫内管理サーバ
- ・入出庫管理PC
- ・ハンディターミナル (BHT-605QLWB)
- ・アクセスポイント
- ・レーザープリンタ
- ・ポータブルプリンタ

情報媒体

媒体名

- ・二次元シンボル (QRコード)

システムの特長

- ・フォークリフトに座ったまま遠方の二次元シンボルを読取ることができるため効率的な運用が行えます。
- ・専用ハンディターミナルは手元の帳票上の二次元シンボルから遠方の二次元シンボルまで瞬時に読取りが可能です。
- ・読取ったデータはリアルタイムで送信するため進捗状況の見える化が図れます。
- ・フォークリフトを乗降しないため安全、安心な現場が実現できます。

導入の背景

- ・輸出入センターのパレタイズ品は年々増加しているが、入在庫～出荷の作業はパレタイズ品とロケーションの照合、紐付けや実績収集に二次元コードを使用しており、毎回近くで読取り作業を行っているためより効率的な運用を実現する必要があった。
- ・フォークリフト走行エリアでの作業のため安全面にも問題があった。

課題

- ・入在庫の都度フォークリフトを乗降し、パレタイズ品とロケーションの二次元コードを読取っているため作業にムダが多い。
- ・フォークリフト走行エリアを二次元コード読取りのために作業者が歩き回る必要があり安全面に問題がある。
- ・フォークリフトの1.5m高の座席から読取りの都度毎回乗降するため、腰痛になったり足首を痛めることが多い。

課題の解決

- ・フォークリフトに座ったまま二次元コードの読取りを行うことで作業のムダを排除し効率化を実現。
(エンジン停止や始動、シートベルト脱着、フォークリフトの乗降、二次元コード読取りのための移動等の廃止)
- ・確実に読取りができるよう、二次元コードの見直しによりスムーズな読取りを確立。
- ・フォークリフトの乗降を廃止し安全、安心な現場を構築。
- ・現場の見える化を実現。

解決の効果

- ・フォークの乗降作業等のムダを廃止し約70分/日（約280時間/年）の削減を実現。
- ・乗降作業を廃止したことで作業者の身体的苦痛やケガを撲滅。
- ・安全，安心なフォークリフト走行エリアの確立。

今後の展開

- ・輸入品の入在庫～出荷から輸出品の入在庫～出荷への展開
- ・各地区物流センターへの展開

導入実績

- ・自動車関連物流センターや工場の6社に導入済み

参考URL

お問い合わせ先

株式会社デンソーエスアイ

ソリューション事業部 ソリューション2部

TEL：0566-75-7253

お問い合わせURL：<https://www.denso-si.jp/contact/index.html>